

保護者による学校づくりアンケート集計結果

過日、保護者の皆様には今年度の学校評価アンケート（学校づくりのための学校評価アンケート）にご協力いただき、ありがとうございました。次の通り集計結果をご報告させていただきます。また学校では、いただきましたご意見をもとに今年度の教育活動について振り返りを行い、今後も家庭や地域と一体となったよりよい学校を目指し、さらに充実した教育活動を進めていけるよう努めてまいります。引き続き、保護者の皆様のお力添えを、よろしくお願いいたします。

【アンケート「お子さんの学校生活について」】

4つの項目について、保護者の皆様が、お子さんの姿を通して感じる達成度を4段階で選んでいただきました。

【アンケート「本校の教育活動や取組の様子について」】

本校の主な教育活動や取組11項目について、その達成度を4段階で選んでいただきました。

全体的には、肯定的評価「そう思う」「概ねそう思う」の合計の割合について、全15項目中13項目が80%を超えており、さらに全項目において昨年度より高い評価をいただきました。

特に、「お子さんは楽しく学校に通っていると思いますか。」と「お子さんは、友達と仲良く過ごしていると思いますか。」の設問では、「そう思う」「概ねそう思う」の合計の割合が90%を超えており、本校の教育活動に対してご家庭のバックアップをいただいている成果だと感じています。

また、「学校は、個人面談・教育相談や懇談会を通して、保護者とのコミュニケーションをとり、お子さんのよさや課題、目標を共有して教育を進めるように努めていると思いますか。」と「学校は、学校だよりやホームページなどで、教育方針や様々な変更に関する情報、お子さんたちの活動の様子を伝えていると思いますか。」また、保健だよりや食育だよりを通して適切に情報を伝えていると思いますか。」という設問も「そう思う」「概ねそう思う」の合計の割合が90%を超えていました。保護者の皆様と直接お話をしてお子さんの成長のために共に考え、情報共有をしたり、すぐえるでの情報発信が定着し、学校からの情報が保護者の皆様に伝わりやすくなったりしたことで、高い評価をいただけているのではないかと思います。

一方、「学校は今年度、重点研究で生活科と総合的な学習の時間を取り上げています。学校では、周りとかかわりの中で主体的に課題解決する児童の育成に努めていると思いますか。」の設問は、「そう思う」「概ねそう思う」の合計の割合が約75%ですが、昨年より約10%上がりました。黒トラで地域の人と協力したり、校外学習や出前授業を通して積極的に外部の教育力を活用しながら学習を進めていたりすることが、少しずつ保護者の皆様に伝わってきていると考えられます。

お子さんの「あいさつ」について問う質問「お子さんはあいさつをする習慣が身についていると思いますか。」については、好意的な評価をしてくださっている方が、約70%という結果となりました。残念ながら昨年度に続き、アンケート項目の中で最も低い結果となっています。昨年度より約7%上がってはいるものの、本校の課題の一つであります。あいさつは相手を大切に思う気持ちを伝える第一歩です。元気なあいさつは子どもたちの心を明るくし、よりよい人間関係作りにつながります。ご家庭でも出勤前や帰宅時等にあいさつを交わし、声を出す習慣を大切にしてほしいと思います。学校、家庭、地域と連携して力を合わせ、気持ちのよいあいさつが広がっていければと思います。ご家庭でのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

R7年度 保護者アンケート まとめ

0% 20% 40% 60% 80% 100%

